

2024年10月23日

柴本 和夫

① 大谷関連

- ・ 今月の「ものは付けの課題」は、「チクショウ」と言ってしまうもの
あの大谷も、地区シリーズで勝利した瞬間、なんと「チク・ショウ」と叫んだ
でもそれは、地区で勝って、「地区・勝」＝「チク・ショウ」と叫んだだけ
- ・ ダルビッシュを倒して、地区シリーズ勝利した大谷～その祝いの酒は、日本の樽酒
「樽酒は美酒」であると大谷の弁～樽・美酒（ダル・ビッシュ）である
- ・ ワールドシリーズ進出決定の瞬間の大谷～関西弁の「どうじゃー」と叫んだ
他の選手も追従～複数人なので、「どうじゃー・ズ」（英語の複数形）
- ・ ドジャースの MVP のエドマン（江戸マン）は、韓国系なので、ソウル・マンだった
- ・ 江戸時代は、日本中に「下に、下に」の音が響いた
⇒ワールドシリーズ勝利に向けて、世界中に、「オオタニ、オオタニ」の音が響く

② 世相の話題

- ・ 朝ドラは、「虎に翼」だった。でも今年の阪神に、「虎に翼」はなかった。
- ・ 高級ワインの「ロマネコンティ」は、金がなくて飲めない人にとっては
「ノーマネー」コンチ～金がない（NO マネー） 飲まない（飲まねえ） 二重意味で
- ・ 芳賀研二の逮捕～過去の悔しさを思い出した梅宮アンナの言葉～もうアンナ思いは嫌だ
- ・ パンダの返還に捧げる、都はるみの唄～さようなら♪さようなら♪元気でいてね
- ・ 夫婦別姓か、夫婦同姓か、究極の解決策は、江戸時代にあり。
⇒ 江戸時代は、姓がなく名前だけの「無姓」だった～徳川夢声（俳優名）

③ 政治関連。

- ・ 野田の支持の声は～これでいい野田。野田の批判の声は～NOな野田。
- ・ 9人の「総裁選」～その姿は「相殺戦」。潰し合いの戦いの様相
- ・ 石橋は、叩いて渡る。石破氏は、叩かれて選挙を渡る
- ・ 石破氏の出身地はスリランカ。そのココロは正論（セイロン）を唱えています
- ・ 比例との「重複」が認められない議員～「承服」ができないとのぼやきあり
- ・ 裏金議員が辞職せず「在職」で平気～それは、疑惑の疑い「罪色」に平気なこと
- ・ 衆院選敗戦の候補者の声～敗戦の弁 排出・糞闘の便秘解消の声～排戦の便

④ ダジャレ系

- ・ 中国に「国慶節」あり。ジョークサロンに「滑稽節」あり
- ・ ワンマン社長の「任期」はたっぷりあるが、ワンマン社長の「人気」はあまりない
- ・ 水道管の「漏水」の原因は、人間に例えると、水道管の「老衰」だった
- ・ 野球の応援に不適な沖縄楽器とは～三線（サンシン：三振と同音意義）
- ・ ジョークが解らずに、「笑いの輪」から外れている人～「笑外者」と言われますよ

笑いから外れている人「笑外者」は、ジョークサロン参加で「笑内者」に変身
大いに笑おう ジョークサロンで

